



町では、国の方針に基づき、部活動を学校から地域に移行し、子どもから大人までが文化やスポーツを楽しめる環境づくりに取り組んでいます。今回は12月15日に開催された「あびらスポーツフェス（北海道教育委員会主催）」の様子をお伝えします。

プログラム① ユニバーサルスポーツ体験会

年齢や国籍、しうがいの有無に関わらず、みんなが一緒に楽しむことができる「ユニバーサルスポーツ」。イベントでは「モルック」「ボッチャ」の体験の場が提供されました。

全国大会に出場経験のある指導者による指導で、スポーツに馴染みのない方でも楽しく参加でき、初心者でもすぐにルールを理解できるため、親子や友人同士で笑顔が溢れる時間となりました。



プログラム② マルチスポーツ体験



小中学生を対象に「野球」「バスケットボール」「バレーボール」「卓球」の4種目を、道内スポーツ団体の選手から直接指導をしてもらいました。北海道日本ハムファイターズの伊藤大海選手が各種目にサプライズで参加し、プロ野球選手と一緒にプレーできるとは思っていなかった子どもたちが目を輝かせて大興奮している姿が印象的でした。



プログラム③ トークショー「地域スポーツのこれから」

地域スポーツの未来について、教育長やアビースポーツクラブマネージャー、伊藤大海選手が登壇し、多様な視点から地域スポーツの意義や課題が議論されました。「安平町のように地域の大人たちが子どもたちのスポーツ環境について考えることが大切だと思う」という伊藤大海選手の言葉どおり、これからも地域の皆様と共により良いスポーツ・文化環境の実現に向けて取り組んでいきたいと思います。



このような取り組みを通じて、文化・スポーツ活動を推進しています。

持続可能なスポーツ・芸術文化環境をつくるため、日々挑戦を続けていますので、引き続きご支援とご協力をよろしくお願ひします。

詳しくは
こちらへ



公式HP



公式LINE

問合せ：安平町教育委員会事務局 学校教育グループ
☎ ⑨ 7036

受託者：NPO法人アビースポーツクラブ